

平成30年度 大垣市教育振興基本方針評価委員会 第2回会議録

- 1 **と き** 平成30年7月12日（木） 13:30～15:20

- 2 **と ころ** 大垣市役所北庁舎北館1階 教育委員会室

- 3 **出席者** 平野順一委員長、矢橋和江副委員長、田村弘司委員、
三代広子委員、金森武委員、高木勝史委員、馬淵敬子委員

- 4 **事務局** 山本教育長、守屋事務局長、山下庶務課長、細江学校教育課長、
稲川教育総合研究所長、堀社会教育スポーツ課長、
中井文化振興課長、大谷上石津地域教育事務所長、
加藤墨俣地域教育事務所長、中山南部北部学校給食センター所長、
安田図書館長、安藤まちづくり推進課長、杉田市民活動推進課長、
浅井子育て支援課長、坂子育て総合支援センター所長
伊藤庶務課主幹、大橋庶務課主査

- 5 **傍聴者** なし

- 6 **議 題**
 (1) 平成29年度大垣市教育振興基本方針の施策の実施状況について
 - ① 図書館分野
 - ② 生涯スポーツ分野
 - ③ 芸術文化・文化財分野

7 会議録

開会 13:30

発言者	発言内容
山下 庶務課長	本日は大変お忙しいところ、平成30年度大垣市教育振興基本方針評価委員会の第2回会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。 本日の司会を務めさせていただきます大垣市教育委員会庶務課長の山下でございます。よろしくお願いいたします。 それでは議題に移らせていただきます。

発言者	発言内容
	これよりの進行につきましては、平野委員長様にお願いいたします。
平野 委員長	議事に入ります前に、本日の会議につきましては、個人情報など非公開とする案件に該当するような事案がないことから、会議は公開とさせていただきます。また、本日は傍聴人の方は、いらっしゃいません。では、(1)平成29年度大垣市教育振興基本方針の施策の実施状況についての、図書館分野について事務局から説明をお願いいたします。
安田 図書館長	〈資料説明〉 別添資料No.2－大垣市教育振興基本方針評価シート（読書活動推進計画）
高木 委員	29ページの②図書館資料の充実の総合評価がCですが、自己評価がCとBです。20ページの青少年健全育成計画の①健全な子どもをはぐくむ学習機会の充実の評価では、自己評価が同じくCとBで、総合評価Bとなっています。この違いはなんですか。
山下 庶務課長	例えば、自己評価のBには、Aに近いBと、Cに近いBがあります。また、前年から数値が上がったBと下がったBとがありますので、総合的に判断して、おおむね順調に達成していると評価すればB、達成に向け課題があると評価すればCとしています。
安田 図書館長	蔵書更新率が低かった理由は、空調設備改修工事により休館したため、来客数が減ることを想定して、図書の購入を控えたため、目標値を下回っております。それでも蔵書満足度は下がっておりませんので、自己評価のCは、Bに近いCと考えております。
田村 委員	目標値は簡単に変えられるものではないので、このままで仕方ないと思いますが、特別な事情がある場合は、注釈をつけた方がいいと思います。予算も初めから減らしてありますか。
安田 図書館長	予算も初めから減らしてあります。
矢橋 副委員長	総合評価も自己評価の延長ですので控えめにされていると思います。改装中に本を増やすことも難しいと思いますので、個人的にはBではないかと思います。
馬淵 委員	この評価についても空調設備改修工事の影響があるので、カッコ書きで目標値の補正があってもよかったかなと思います。また、総合評価についても客観的に数字で分かるかいいと思います。
平野 委員長	総合評価はBではないかと意見がありますが、みなさんどうでしょう。

発言者	発言内容
各委員	異議なし
平野 委員長	②図書館資料の充実の自己評価は、Bとの意見になりました。 基本目標の③に「暮らしに役立つ図書館」として多様なサービスを提供しますとありますが、毎年の問題として駐車場の有料の問題があるかと思います。本を借りれば、1時間までなら利用券の配布があります。今までよりは進歩したと思いますが、もっと市民に開かれた図書館となっていていいと思います。新聞をゆっくり読みたい市民もいると思います。多様なサービスをお願いしたいです。
田村 委員	まったく同感です。駐車場の人件費もかかっていますので、駐車料は無料にして、気軽に入れる公共施設であるべきだと思います。 そうすれば、来館者も貸出数も増えると思います。
矢橋 副委員長	10年以上前から言われてきて、やっと30分が60分になりました。 前提として、駐車場は図書館だけの駐車場ではないというのが基本にあります。図書館については、本を借りれば60分になるというサービスができているともいえます。
中井 文化振興課長	図書館の利用者が長時間の利用を望みますが、学習館や文化会館の利用者を鑑みていろいろな制限があります。今回の、30分延長して60分となったことで駐車場代収入は減収してしまっていて、その分を指定管理者へ市が税金で補てんしています。この税金の投入の問題がありましたので、当初はスイトピアセンターの利用者全員を60分に延長する話もありましたが、一旦、図書館利用者に限定することとした経緯があります。また、次の駐車場の配布は1.4倍になっています。
平野 委員長	図書館の建て替えの予定はないですか。
安田 図書館長	現在のところございません。
平野 委員長	駐車場の問題は毎年でできますし、有効に税金が使われるのであれば市民の方は喜ばれると思いますので、ご検討をお願いいたします。 レファレンスの件数が減ったのは、インターネットの普及が原因ではないですか。
安田 図書館長	レファレンスの件数は、小中学生の夏休みの課題や大河ドラマの影響など、さまざまな条件によって変わってまいります。
平野 委員長	学校での、子どもたちの児童図書の予算は毎年変わってないですか。
高木 委員	毎年、予算がついています。

発言者	発言内容
平野 委員長	地区センターの本についてはどのようになっていますか。
安田 図書館長	図書館より各地区センターに500冊ほど配本していきまして、半年ごとに入れ替えをしています。 地区センターには本のリクエストの用紙がありますし、電話・インターネットで予約した本を地区センターで受け取ることができます。
平野 委員長	地区センターが地域の拠点として、地区センターで本が借りられれば、駐車場の問題も少なくなると思います。
馬淵 委員	地域文庫28か所というのは、地区センターのことですか。予約図書配本所の19か所とは違いますか。
安田 図書館長	地域文庫は地区センターと一部の公共施設です。予約図書配本所は、全サービスセンターと一部地区センターの19か所になります。
田村 委員	33ページの講座等参加人数は、図書館が主催する講座ですか。
安田 図書館長	そうです。32ページに記載してございます、ふるさと古文書講座から始まる19回の講座の参加人数になります。
田村 委員	図書館は本の貸し出しだけでなく、情報センターになりますので、図書館主催で、市民対象にさまざまな講座をやっていただくのはとてもいいと思いますので、今後ともぜひお願いします。また、地元に大学がありますので、大学と連携して進めていただけると、もっと充実すると思います。
三代 委員	地区センターで子どもたちが本を読んでいる姿をよく見ますが、地区センターによって、本の冊数が違うように思いますが。
安田 図書館長	地区センターによって、本棚のスペースなどが違いますので、館長さんと連携しながら配本する本を選んでいきます。
平野 委員長	それでは、総合評価についてはこれでよろしいですか。
各委員	異議なし
平野 委員長	総合評価については、事務局案のようにさせていただきます。次に、②の「生涯スポーツ分野」について、事務局から説明をお願いいたします。
堀 社会教育スポーツ課長	〈資料説明〉 別添資料No.2―大垣市教育振興基本方針評価シート（スポーツ推進計画）
高木 委員	38ページのスポーツ活動（施設利用機会）の満足度と、44ページの体育施設の利用（設備・環境）の満足度がそれぞれ自己評価Dとなっております。設備・環境でいえば、施設の狭隘化や老朽化が主な原因と

発言者	発言内容
	してあげられておりますが、そもそもの設備が整っていない要因もあると思います。東小学校の体育館でいうと、水飲み場がない、トイレは和式しかない、バリアフリーにもなっていない。体育館が緊急避難施設であるにもかかわらず、それだけの設備が整っていないということも認識としてもっていただくべきだと思います。なおかつ、計画的に進めていくとありますが、計画はありますか。
堀 社会教育 スポーツ課長	現在、しっかりとした計画はございません。どのように直していくかと言うと、安全・安心を最優先に総合体育館の耐震計画を3か年で進めていますし、スポーツをやるうえで、怪我に直結するような、例えば、支柱のふたの故障や床のささくれなどを優先しています。指定管理者の体育連盟と年度ごとに調整して予算化しております。
平野 委員長	小学校は指定管理者ではないので、災害のときに、あれがないこれがないということがないようにしていただきたいと思います。
守屋 事務局 長	小学校の体育館は、子どもたちの教育活動の場というのが第一義的にあります。現状では、学校開放のために、または、避難所のために改修するというのは難しいです。改築となれば、今の時代ですから、学校開放や避難所のことも当然意識して改築する必要があると思います。
平野 委員長	コミュニティスクール、地域の学校とういうことを教育委員会だけでなく、市として考えていただきたいです。
高木 委員	学校教育のうえでは大きな不便を感じておりませんが、何らかの改善がないといつまでもD評価のままだという懸念があります。
三代 委員	私も長年、地域の学校開放運営委員をやっておりましたが、どうしても自分たちの地域のこれを買って欲しい、直して欲しいという順番の争いになっているので、予算の問題だと思います。体育館をお借りできるだけでもありがたいのですが、長年やっていると、意見を言いたくなるのだと思います。 44ページのスポーツに係わるボランティア活動に対する参加意欲の割合ですが、アンケートにスポーツ活動に参加したいが役員をやるのが嫌なので参加しないという意見や、30年バレーボールをやっていますが、若い方が入ってこない現状で、スポーツやっている人の規模を変えていかないと今後どんどん評価が下がっていくと思います。
平野 委員長	運動という言葉とスポーツという言葉の違いはあるのでしょうか。ア

発言者	発言内容
	ンケートの間18で、運動やスポーツをしていますかとありますので、違う認識だと思うのですが。同じならどちらかにした方が答えやすいと思いますので考えておいてください。
金森 委員	スポーツ庁ができて、日本体育協会も日本スポーツ協会に変わっています。全国で名前を変えるかどうかの問題がでています。馴染みとして体育連盟がスポーツ協会となった場合に、ピンとくるかどうかや、現場の中で流れを感じているかお聞きしたいです。
三代 委員	婦人会という団体がありましたが、現在は女性部に変わっています。時代に沿って変えていくことがいいと思います。
矢橋 副委員長	子どもたちは、体育は学校のなかの教科というイメージが強いのと思います。スポーツは運動全体のイメージなので、スポーツの方がこれからは浸透していくと思います。
高木 委員	学校の感覚でいくと体育というのは授業で、スポーツというともっと幅広いイメージです。
山本 教育長	Dの評価についてですが、利用者の要求はどんどん高まっていますが、現状は予算がつかないので、苦しいところがあります。したがって今後ともDになっていく可能性が大きいと思っていますので、ご理解いただきたいと思います。
金森 委員	施設の絶対的な数が足りないということも評価の中で大きいですか。
堀 社会教育スポーツ課	借りたいときに借りられないということがあがあると思います。
金森 委員	北部体育館がなくなるともっと厳しくなりますね。
堀 社会教育スポーツ課	平成31年度で北部体育館は廃止の予定です。おそらく昔に比べて、スポーツをやられる方の活動頻度が増えていると思います。北部体育館については、学校の部活動の場所に使われているので年間7万人の利用となっています。
平野 委員長	我々は感覚的に、多いとか少ないとか言っていますが、これだけの人口でこれだけの施設で、市が一人当たりに望んでいる運動量と整合するかどうかを、次回数字で示していただくのも手だと思います。
山本 教育長	確かに、こういう評価についても厳しめの評価ででてくるのが大事だと思っています。そのことをきちっと見てもらって、今後どうするかということを考えていくことが大事だと思います。

発言者	発言内容
田村 委員	39ページに小・中・高校生までの一貫した指導体制の整備とありますし、選手の育成・強化とありますがどのようにやっていくのかがみえません。これからは人口が減っていきますので、中学校の部活の統合ですとか指導者の問題などあります。
山本 教育長	教育委員会としてどのように競技力向上させていくのかということですが、中学校の部活への支援、スポーツ少年団への支援を行っています。部活動が将来的にどうなっていくかが不透明です。将来ビジョンでいうなら、スポーツ少年団が中高生も巻き込む形もあって、大垣市でいえばバドミントンがそうです。他には、部活は生涯スポーツという割り切りで、それが終わった後、競技スポーツとしてクラブに入ってもらふことなど考えられますが、大垣だけでできることではないので難しいです。
田村 委員	世界に通用する選手を育てるには今の部活動では難しいと思います。
平野 委員長	それでは、総合評価についてはこれでよろしいですか。
各委員	異議なし
平野 委員長	総合評価については、事務局案のようにさせていただきます。次に、③の「芸術文化・文化財分野」について、事務局から説明をお願いいたします。
中井 文化振興課長	〈資料説明〉 別添資料No.2―大垣市教育振興基本方針評価シート（文化振興計画）
平野 委員長	文化事業団のシーズンラインナップの冊子はいいです。また、スイトピアセンター学習館の飲食店がなくなったのが残念です。せっかく見に来てもお茶1杯飲むのに缶では、文化の香りがちょっとしないです。
中井 文化振興課長	文化施設は長く滞在して、さまざまなものに触れて、そこから出し物が生まれる場所なので、色々な仕掛けを使って滞在時間を長くしていく工夫がいると思います。
平野 委員長	守屋多々志美術館は常設できる展示品はないですか。
中井 文化振興課長	年間5・6回企画展を行って、少しずつ入れ替えを行っています。
平野 委員長	今日、守屋多々志美術館行ってきましたが、入れ替えで休館日でした。ホームページでは確かに休館日となっていました。例えば、大垣城などでも「本日は守屋多々志美術館は休館日です」という案内がある

発言者	発言内容
	といいと思いました。 55ページに「各分野の専門スタッフによる悉皆調査の推進」とありますが、専門スタッフは何人みえますか。
中井 文化振興課長	むすびの地記念館には学芸員が2名、守屋多々志美術館にも学芸員が2名おります。化石館にも専門スタッフがいます。
平野 委員長	東町田の墳墓群には標識などありますか。
中井 文化振興課長	今年度から来年度にかけて住民の方を巻き込んで設置していきたいと思っています。
矢橋 副委員長	文化事業団の事業に、文化振興課はどのように係わっているのでしょうか。
中井 文化振興課長	指定管理制度の活かし方にも通じるのですが、あまりこちらの希望を押し通すと、事業団の創意工夫、企画力を狭めてしまいます。かといって、音楽・演劇・美術事業の方針をお伝えした上で、組み立てていただかないと、全体の文化振興計画から外れますので、事業団と文化振興課との連絡調整を行っております。
平野 委員長	大垣市のポータルサイトに先賢の説明はありますか。
中井 文化振興課長	大垣市のホームページの中にはありませんが、記念館のホームページなど、個々にはあります。
平野 委員長	それでは、総合評価についてはこれでよろしいですか。
各委員	異議なし
平野 委員長	2日間に渡り評価についてご意見をいただきました。後は事務局の方でまとめて市議会へ報告されると思います。 ありがとうございました。
山下 庶務課長	委員の皆様には、2日間に渡り平成29年度大垣市教育振興基本方針について評価いただきありがとうございました。いただきましたご意見を踏まえ今年度の事業を遂行していきたいと思っています。ご承認いただきました、評価の結果につきましては、8月の定例教育委員会、9月の市議会で報告させていただきます。 現在の振興計画は31年度までとなっております。来年度は32年度からの振興計画を策定していきますが、いただいた意見を反映していきたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。 本日は、ご出席賜り、誠にありがとうございました。